

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「先進的な情報サービス企業として豊かな社会の形成に貢献し、顧客・株主をはじめ関係する方々の信頼に応え新しい価値の創造に努め絶えざる成長をめざします。」との企業理念のもと、マルチステークホルダーとの適切な協働にサプライチェーン全体での規模・系列等を越えて取り組み、先進的な IT サービスの提供や新たな価値の創造を通じて、お客様をはじめ取引先など様々なステークホルダーのご期待にお応えしてまいります。

それによって生み出された成果・収益について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、従業員の生活向上や社会・経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元や取引先への配慮の重要性を認識し、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。

その上で、当社の業績や従業員本人の貢献度等に基づいて、賃金の引き上げを行うとともに、従業員の能力開発やスキル向上のための機会の提供や費用支援、働きやすい職場環境の整備等の人材投資を通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

具体的には、賃金の引上げについて報酬水準の継続的な改善に取り組むとともに、従業員の能力開発やスキル向上のための教育訓練費用の支出、福利厚生の実施や就労環境の改善等に取り組んでまいります。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2022年3月25日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/9091-07-00-tokyo.pdf>】

3. その他のステークホルダーに関する取組

当社は、従業員、取引先と同様に、株主に対しても配当等を通じて事業活動の成果を適切に還元してまいります。また、先進的な IT サービスの提供や持続可能な社会の実現に役立つ製品・サービスの開発等を通じて、広くお客様や社会に貢献してまいります。

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和5年3月14日

JFEシステムズ株式会社
法人名

代表取締役社長 大木 哲夫
役職・氏名（代表権を有する者）